

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 生物活性分子のプローブ化不要な結合タンパク質網羅的同定
2. 研究代表者： 佐藤 伸一（東北大学 学際科学フロンティア研究所 助教）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、独自のタンパク質化学修飾技術を活かしたケミカルプロテオミクス解析技術により、生物活性分子のプローブ化を必要とせず、未知の標的タンパク質を網羅的に同定する革新的手法の開発を目的としている。

フェーズ1では、随時、研究方針を調整しながら着実に開発を進めており、特にタンパク質変性可視化法の開発は、論文の他に特許出願もしており、当初目的の達成に加えて新たな展開の可能性も高く評価する。フェーズ2は、フェーズ1の成果をさらに発展させることにより、疾患の早期診断技術等への応用や、異分野への展開という挑戦的な計画となっており、インパクトのある成果に大いに期待する。

以上